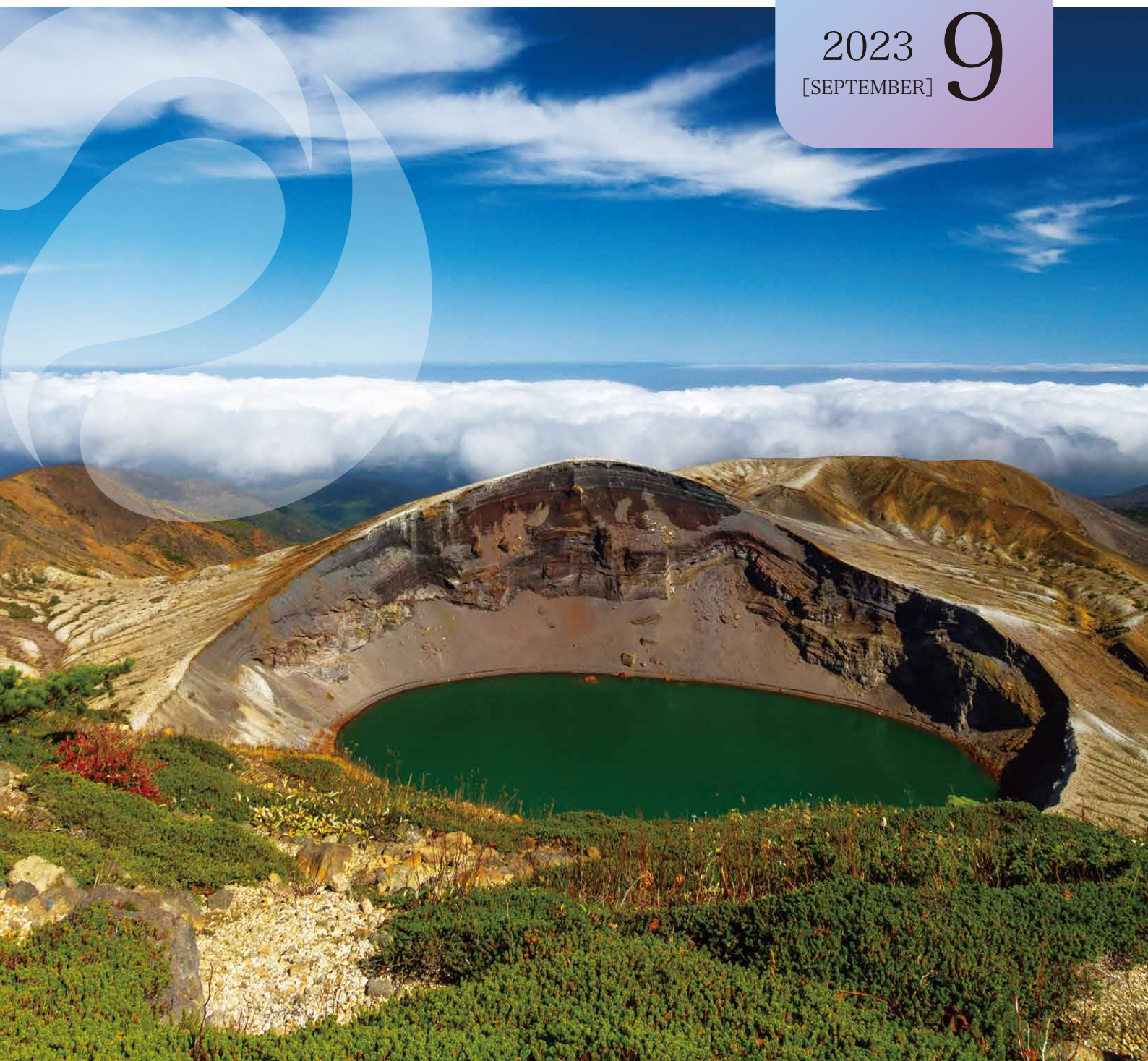


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.3

2023 9
[SEPTEMBER]



Contents

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
パストガバナーメッセージ	4
2001-2002年度 ガバナー 皆川 清	
パストガバナーメッセージ	5
2002-2003年度 ガバナー 菊地 弘尚	
基本的教育と識字率向上月間によせて	6
2013-2014年度 ガバナー 松良 千廣	
ガバナー補佐(第5・6・7・8分区)	7
ガバナーミニーを拝命して 2025-2026年度ガバナー ガバナーノミー	9
加藤 雄彦	
ガバナー公式訪問 報告	10
ロータリーの友 月間に寄せて	12
ローターアクト前期会長幹事会	12
米山学友会 総会	13
青少年交換派遣壮行会	13
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告	14
奨学生レポート・月間行事予定表	15
編集後記	16



刈田岳の北に位置する周囲約1kmの火口湖。別名五色沼。御釜はおよそ800年前に五色岳の山腹が爆裂で吹き飛んでできた火口に水が溜まったもの。空の青さと御釜の深い緑が美しい。

[表紙写真提供]

Kappo (株) (株式会社 プレスアート)



メンタルヘルスについて 私たちができること

国際ロータリー第2520地区
2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

8月号のロータリーの友に掲載されている「RI会長からのメッセージ」の中で、ゴードン R.マッキナリーRI会長は“思いやりの心で行動しよう”と題し、メンタルヘルスについて投稿されています。

マッキナリー会長は、今後、メンタルヘルスへの取り組みに焦点を置くに当たり、単にロータリーの新たな取り組みと考えるのではなく、よりよく活動することで、私たち自身と奉仕する人々により大きなインパクトを与える事ができると捉えましょう、と言っています。また、私たちロータリアンは、この活動をゼロから始めるわけではなく、既にこの分野の課題に対して、グローバル補助金を活用した多くのプロジェクトが実施されていると伝えています。

つまり、一つは、私たちが行なっている奉仕活動を、よりメンタルヘルスを考慮した活動にすることで、更に継続性があり、充実した奉仕活動にすることができるということだと思います。私たちが行なっている奉仕活動や日々の生業で、誰かにストレスをかけ過ぎていないか、メンタルヘルスケアが必要な人はいないかなど、早期に認知しようとする気持ちが大切なのだと思います。

もう一つは、既にグローバル補助金を活用したメンタルヘルスに関する多くのプロジェクトが実施されているので、それを参考にしつつ、そのような事業をより多くの地域や人々に広げて行く事を期待されているのだと思います。My Rotaryのショーケースを見てみると、グローバル補助金を使用するような大きなプロジェクト以外にも、メンタルヘ

ルスへの取り組みを行なっている多くのプロジェクトが紹介されており、様々なプロジェクトが実施されていることがわかります。その中には小学校で専門家を招聘し、いじめの見分け方や予防法を子供達に話し、親には生活に関するセミナーや健康相談を実施し、つまらなくなるないように親子で参加できるゲームを取り入れるなど、とても参考になるアイデアも見つけることができます。皆様も是非、My Rotaryのショーケースを覗いてみてください!

ロータリークラブがメンタルヘルスに関する取り組みを行うことは地域社会の健全な発展に寄与する素晴らしい取り組みです。専門家のお力をお借りし、メンタルヘルスに関するセミナーや啓発イベントの開催などを行い、情報提供やサポートの場を提供するなど、皆さまの地域に合った方法で関わっていただければと思います。

マッキナリーRI会長は「心の健康にまつわる偏見をなくし、メンタルヘルスのニーズに対する認識を高め、予防的・介入的メンタルヘルスへのアクセスを向上させるために、力を合わせましょう」と言われています。

我々のRI第2520地区においても、各クラブの皆さまが力を合わせ、メンタルヘルスに関する事業を実施し、地域及びロータリアンの皆さまの心の安らぎに貢献できれば幸いに存じます。



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

～イグアスの滝とロータリー～

2001-2002年度 ガバナー

皆川 清 Kiyoshi Minakawa



今日はブラジルとアルゼンチンとパラグアイの国境を挟む「イグアスの滝」と「ロータリー」に関するお話です。

イグアスの滝は三度のチャンスに恵まれ、最初は1991年10～11月のGSE研修終了後の訪問でした。五人の若き職業人との研修後、「原色の緑の木々と赤土での鳥獣戯画」を見ているようなジャングル地帯にある「悪魔の喉笛」をどうしても見て於きたい願望からの始まりでした。ピンク色の宿泊ホテルの目の前にはこのイグアスの滝が見え、早朝の小鳥たちの囀りで目が覚めるという途轍もなく素晴らしい所でした。ところがその時期'90年のアルゼンチンは4,800%の「悪いインフレ」を経験し、私たちが訪問した'91年は、その余波でブラジルもその真ただ中でした。イグアスで日系ガイドの右足ズボン下に隠し持っていた拳銃にはビックリでした。又伯国でのストレートチルドレンの街中での雑魚寝集団を見た時も唯唖然とした次第。帰国後、世界は真さに大きな黒雲に包み込まれていると気づかされました。日本のバブルが弾けたと報道されたのはその後間も無くの事。短期間で世界社会の二面性に遭遇できたことは良きも悪しきもの体験でした。その体験を持つ若者達とは、その後途切れることなく家族ぐるみの友情を続けています。又、2,000年のブエノスアイレス国際大会時は恵まれて二度目のイグアス訪問。それはGNツアーに部分参加を得て仲間になるであろうGNと知りあう事となり、特に群馬の清章司GNとは「ファーストとセカンド」の共通の「清」という事で親しくなりました。

そして伯国には四度訪問する機会に恵まれ、兎に角遠く離れた国同士の行き来がとても辛く疲れる、という事で家内を2000年に誘いましたが実現不可。あの素晴らしい「イグアスの滝」を二人で見ようの思いが、チャンスはまた巡り、2015年6月のサンパウロ国際大会

でした。伯国には坂手実先生(DPG)と藤田勉氏の二人の友人がおります。そこで是非、夫婦で伯国の友に会おうとの誘いに家内の参加を取付け実現。でも私の目的は「イグアスの滝」に向かう事、大会の合間を縫って一泊二日のツアーを急遽の策の計画で実現。家内の大変な頭痛持が、この大滝で発生する「マイナスイオン」でその頭痛は見事に解消し、楽しい旅を経験。このようなことで私は「ロータリー」と「イグアスの滝」を通じ、思い出深いロータリー冥利に浸ることができたのです。私を取囲むロータリアン有志の陰陽の世界での友情に感謝します。どんな社会においても争いを未然に防ぐには、先ず知り合いになり相手を理解することから始まり、対面をすることが不戦の誓いとなり、ロータリーを通じての平和への貢献となります。

ロータリー的な心を持つ人は「恕(恕とは寛恕と忠恕の心)」と「寛容の精神」がある方、「包摂の論理」の下に行動すれば治まります。ロータリーを語るとき、下記を学びました。

1. 世俗の論理は入れない
 2. 結論を求めない
 3. 自分の考えを述べても相手に求めない
 4. 相手が述べても批判や否定はしない
 5. 相対観(競争)ではなく絶対観(ある一定の基準を超えれば合格)で人と接する
 6. 決めつけたりあるいは論じたりしない
 7. シーズ(奉仕の種)とニーズ(世の中や相手の要望)を結び付けて実践すること
 8. 実践社会は「利己と利他との調和」の適用で治めよ
- ……を旨に私は大切に参りたいと思います。

「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」

パストガバナーからのメッセージを掲載致します。

近年、世界の情勢も情報化社会も急速に変化している中、ロータリーにつきましても同様のことが言えるのかと思います。当地区のロータリアンの皆様におかれましては、それぞれロータリーについて考え、それぞれの奉仕活動にご尽力されていることと思いますが、一方でその急激な変化から、ややもするとロータリー活動において迷いが生じている会員の方々もいらっしゃるかと思います。

そこでこの度、パストガバナーの皆様からRI第2520地区の会員

の皆様への道標として「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」というテーマで寄稿をお願い致しました。内容につきましては、ガバナー就任時に重点を置いていたこと、良かったことや苦勞したことなどのエピソード、また、近年のロータリーについて考えること、ロータリアンに対するエールなどで地区ロータリアンの皆様を元気づけて頂ける様にお願ひ致しました。

私も楽しみに読んでいきたいと思ひます。

(2023-2024年度ガバナー 森川 昭正)



Sow the Seeds of Love

2002-2003年度 ガバナー

菊地 弘尚 Hironao Kikuchi

私は、2002～03年度RI2520地区(岩手45クラブ)ガバナーを拝命しました。ロータリー歴21年(62歳)の馬齢を重ねただけの井の中の蛙が、国内はもとより世界に飛び出したのですから、それはもう大変な冒険でありプレッシャーの連続でした。

その年度はタイ国・バンコク市出身のビチャイ・ラタクル氏がRI会長でした。「ロータリーの至宝」と称されたお方です。(2022年2月28日ご逝去 享年95歳)

米国アナハイムで開催された7日間のRI国際協議会で学んだ究極のロータリー教室は、来るべき地区ガバナーとして如何にあるべきかを徹底して仕込まれ、洗脳(?)された貴重な体験でした。

初日の第一セッションで、ビチャイ・ラタクルRI会長エレクトによって、年次テーマを「Sow the Seeds of Love」「慈愛の種を播きましょう」と、究めて東洋的で慈悲深く心を伝えるテーマが発表されました。

RI会長エレクトは、「ロータリーの核心はクラブにあり、クラブを充実させるには、上位下達(トップダウン)ではなく、草の根レベルから立ち上がって(ボトムアップ)で実践しよう。そして、真のロータリーが求める慈愛の世界を鼓舞しましょう。「慈愛」とは、無償の愛であり、「種を播く」とは、地域社会に奉仕することです」と説かれました。

更に、「ロータリアンというのは単にクラブに所属するとか、クラブに通うとか、ロータリー財団に寄付するというだけでは御座いません。ロータリーというのは1つの生き方であります。ロータリーから学ぶことは非常に多く、ロータリーの活動を通じて、ロータリーを広めるご貢献を賜りたいと思います」と。

アナハイムでの感動的なテーマ発表は、実に完結にして奥深く、慈悲の心を説いた素晴らしい講話でした。

奉仕活動の実践として、母子家庭の子供たちと過ごした海岸での休日、ビチャイRI会長自身が「超我の奉仕」「へ目覚めたロータリーマジック体験秘話等々。鳥肌の立つような感動・感激の受講でした。既に21年ほど年月を過ぎておりますが、あの日を、私は生涯忘れることはないでしょう。

私が歩んできたロータリー歴は僅か42年程の若輩者です。その間に得た「超我の奉仕」、「好意と友情」そして「出会いと感動」は筆舌に尽くせないほど沢山の体験をさせて頂きました。私の人生訓の一つに「頼まれ事は、試され事」があります。ロータリアンとして全く未経験の難問苦悶を頼まれ、試されました。多くの皆様のご協力を頂き何とか今日に至っております。

感謝

パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト	2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト	2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2023年 10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト	2024年 4月号	藤崎三郎助パスト・田中堯史パスト
2023年 11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト	2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2023年 12月号	西郷典安パスト・笹氣光祚パスト	2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト		



基本的教育と 識字率向上月間によせて

2013-2014年度
ガバナー

松良 千廣 Chihiro Matsura

このテーマがロータリーのあらゆるテーマのうちで、日本人には最もピンと来ないものであろうと思われる。勿論日本には識字率の問題が江戸時代からほとんど無かったからである。

我が国では学問と言えば「読み書き算盤」と言われて来たために外国語教育で読み書きから始めるという大間違いを続けて来たために、6年間勉強しても会話が出来ない多くの日本人が居る。世界中母国語をマスターする過程で読み書きから始める国は皆無である。

日本人の日本語も例外ではない。世界の母国語はすべからず耳から、そして「遊び」を通じてマスターされている。

もう一つの間違ひは読み書きの次に基本と考えた文法である。

日本人が日本語文法を気にしながら話したら、まともなスピードでの日本語会話は出来なくなる。日本の読み書きも世界の識字率も会話がすでに出来るようになった人間が勉強するものだった。

最近では公文の小学生用英語は耳から音を入れる武器が付いているので、これからの子供たちは救われるのではないかと期待している。

そして、もう一つの基本は殆どの企業が最も欲し

がっているのはコミュニケーション能力を持った社員であるが、残念ながら日本の学校教育では扱われていない。

学業成績が一番大切と企業経験を持たない教師は考える傾向が強い。勿論サリンを作るなどの特殊な業務については学業成績が良くなければ出来ないとと思われる。その他の多くの業務ではコミュニケーション能力と明るい性格が求められる。

欧米ではスピーチやディベートが学校教育に位置付けられている。

日本では「以心伝心」や「沈黙は金」などと言われて来ており、学校教育もそれに沿っていたようである。日本でも最近その間違いに気づき出したが、未だ学校教育の修正には及んでいないのが多くの学校の現状である。特に外交が下手な日本国の救済には急いで改善したいところである。





第5分区 ガバナー補佐

門脇 政喜

(石巻南RC)

第5分区ガバナー補佐を拝命しました石巻南ロータリークラブの門脇政喜と申します。石巻東RC、石巻西RC、石巻南RCの石巻3クラブを担当いたします。

私は1992年に発足したばかりの石巻南ロータリークラブに入会し30年を経て現在に至っています。その間、クラブ幹事2回、会長を2回経験させて頂き、今回のガバナー補佐就任であります。まだまだ未熟者であります。

今年度の国際ロータリーのテーマは「世界に希望を生み出そう」です。それを受け継ぎ森川ガバナーは対話を通じて信頼を築くことが重要であると認識されています。

コロナも感染部類が5類に移行して活動し易くなってきています。私の立場はクラブと地区を結びつける大きな役割と考え邁進していきます。どうぞ宜しくお願いいたします。



第5分区 ガバナー補佐

門傳 英慈

(築館RC)

今年度、第5分区のガバナー補佐を拝命いたしました築館ロータリークラブ所属の門傳英慈と申します。

今年度のRIのテーマである、「世界に希望を生み出そう」に沿い、森川昭正ガバナーは各クラブに、様々な活動を通じて、世界に希望を生み出すことを目指されており、私もその理念に従い、佐沼、築館、若柳、栗駒の4クラブの皆様のお役に立てるよう働いてまいりますのでよろしくお願いいたします。



第6分区 ガバナー補佐

小野 正則

(岩出山RC)

第6分区大崎ゾーンを担当いたします、小野正則と申します。1999年に入会し今年で24年になります。入会依頼18年間最年少会員でしたが、最近やっと中間の年齢になり、いつの間にかベテランといわれる会員となってしまいました。

さて、今年度森川ガバナーの活動方針に1.DEIの推進と公共イメージの向上、3.女性のエンパワーメントへの理解と推進、7.メンタルヘルスに関する理解推進と支援とありますが、言葉の意味は理解できますがロータリーとしてどのように活動推進すればよいのなかなか想像がつかません。大崎ゾーンは古川・古川東・加美・岩出山と4つのクラブがありますので、各クラブの皆さんと協議しながらこのテーマを進めていきたいと思ひます。また、ガバナー補佐訪問を通じて各クラブの連携及び交流を、そして友情を深められるよう微力ながらロータリー活動に貢献できるよう頑張りたいと思ひますので、皆様のご協力をお願いいたします。



第6分区 ガバナー補佐

高橋 陸夫

(利府RC)

今年度第六分区松塩ゾーン(塩釜、多賀城、塩釜東、松島、大和、利府、七ヶ浜)の7クラブの最も多いグループの担当となりました。

ゴードンR.マッキナリー国際ロータリー会長の今年のテーマ『世界に希望を生み出そう』のように全ロータリアンがまず希望を持って人類を豊かにしていきましょう。

ガバナー補佐の役割を「クラブと地区の結び付ける」事として具体的にクラブ訪問、IM開催、地区大会への参加推進など宜しくお願い致します。

最後にもとより浅学非才の身であります。各クラブ会員の皆様方のご指導ご協力お願い致します。



第7分区 ガバナー補佐

松坂 宏造
(仙台東RC)

この度、第7分区仙台広瀬ゾーンのガバナー補佐を仰せつかりました仙台東ロータリークラブの松坂宏造でございます。私がロータリーに入会して14年目になりますが、入会当時は右も左も分からず何をしたら良いのか戸惑いもありました。その中で自分自身、感じたことは普段お話しする機会のない多くの方々とロータリーの仲間であるということと親睦を深め、お知り合いになれたことは私の大きな財産になっていると思います。今後は、他のクラブを訪問した時にお互いどのような活動をしているのか情報交換し、ロータリーの「奉仕の精神」を改めて考えていきたいと思っています。

2023-2024年度のRI会長のテーマは「CREATE HOPE in the WORLD(世界に希望を生み出そう)」にもとづき森川昭正ガバナーが目標達成するために8つの方針を掲げました。その目標に向かって各クラブとの橋渡し役として、第7分区のロータリアンの皆様方と親睦と友情を大切にガバナー補佐の大役を全う出来ますように努めて参りますので1年間、会員各位の皆様方のご協力よろしく申し上げます。



第7分区 ガバナー補佐

秋田 陽子
(仙台レインボーRC)

この度2023-24年のガバナー補佐を仰せつかりました仙台レインボーの秋田陽子でございます。

2520地区、第7分区の在仙11クラブのうち5クラブ(仙台、仙台北、仙台青葉、仙台冠、仙台レインボー)を担当いたします。地区との橋渡しになればと思います。どうぞ思いのたけをぶつけてください。

私は他クラブに行くのが好きです。クラブごとの特徴があって進行させているところが見えるからです。

さあ新しい年度です、健康で実のある一年にいたしましょう。ありがとうございました。



第8分区 ガバナー補佐

野口 敬志
(柴田RC)

23-24年度「世界に希望を生み出そう」2520地区第8分区蔵王ゾーンガバナー補佐の柴田ロータリー所属の野口敬志です。よろしく申し上げます。昨年度はクラブでは会長をという大役を頂きクラブ創立60周年を無事挙げてきたのも近隣クラブの応援のおかげと今年は第8分区の隆盛の一助になろうとガバナー補佐を引き受けました。私自身はじめての経験になりますが任命を受けた以上精一杯役を務めようと思います。

ガバナー補佐のミッションは会員の声に耳を傾け、情報やアドバイス、参考資料の紹介などを通してクラブ運営の成功へと導くこと。担当クラブの現状、活動内容などを確認し問題点などが生じればガバナーに報告を行うこと。ガバナー公式訪問に向けた準備を行う。クラブが目標に向かって(会員増強、奉仕活動、財団への寄付)順調に活動しているかのお手伝いをする。多様にわたる役割があると思います。微力ながらも第8分区蔵王ゾーンの5クラブの力になれるように頑張ります。よろしく申し上げます。



第8分区 ガバナー補佐

佐々木 一雄
(名取RC)

今年度、第8分区阿武隈ゾーン(名取、岩沼、亘理、角田、丸森)5クラブのガバナー補佐を拝命しました佐々木一雄でございます。

本年度のRIのテーマは「世界に希望を生み出そう」です。森川ガバナーは、今年度のロータリー活動は、継続と変化に対し、勇気をもって行動し、平和とメンタルヘルスに焦点を当て、他者を思いつつ、RIの活動方針を実現しようと語っておられます。

森川ガバナーの方針に基づき、地区と各クラブとのパイプ役として、最善を尽くして参ります。

具体的活動は、年3回の各クラブ訪問、年6回の会長、幹事会、来年3月頃予定の、名取ロータリークラブ主催のインターシティミーティング開催など。

各クラブが、スムーズに活動できるよう、補佐として努めたく思っております。各クラブの皆様、一年間、御指導、御協力宜しくお願い申し上げます。



ガバナーノミネーを拝命して

2025-2026年度ガバナー
ガバナーノミネー

加藤 雄彦 Takehiko Kato

百年と みちのくの待つ 紅旗の 秒で過行く 白河の関
(ももとせと みちのくのまつ べにはたの びょうですぎゆく しらかわのせき)

2022年8月22日(月)、第104回全国高等学校野球選手権大会優勝決定戦の結果、宮城代表仙台育英学園高等学校体育会硬式野球部が東北地方初の全国制覇を成し遂げ、100余年開かなかった全国優勝の扉を開けて、深紅の大優勝旗が白河の関を越えた際に頭に浮かんだ歌です。

毎年9月を迎えますと、夏の甲子園の評価をしながら来年の夏の予定はどうなるかと、36年間もお付き合い頂いているパートナーとそわそわするのが我が家の習慣です。

ご挨拶させていただきます。この度栄えある国際ロータリー第2520地区ガバナーノミネーを拝命しました仙台ロータリークラブ会員の加藤雄彦(かとうたけひこ)と申します。ガバナー指名委員会の鈴木俊一(すずきしゅんいち)パストガバナーはじめ関係各位に感謝申し上げます。

奇しくも昨年10月18日(火)、天沼久純(あまぬまひさひこ)ガバナーが仙台ロータリークラブを公式訪問された時、例会を中断して臨時総会が行われ、85年間の歴史のなかで第8代目のガバナー候補としてお認め頂くこととなりました。

藤崎三郎助(ふじまきさぶろくすけ)パストガバナーおよび及川正紹直前(及びがわまさのぶ)前会長が推薦人として立たれ、120人の会員総意としてお

認め頂いたことは大変な名誉であり、有難いことです。この気持ちを大切にしながら、2025-26年度ガバナーとして果たさなければならない役割を歴代のガバナーはじめシニアロータリアンから学んでいかなければならないと肝に銘じております。

小生の欠点は「お酒が好きでワイワイ楽しんで度を過ごし、何か頼まれると安請け合いです」、「理不尽なことがあるとどうしても許すことができず、説諭する」、加えて、「アイデアをポコポコ出して突き進むが、後始末が苦手な人任せする」ところとパートナーから指摘頂いております。

至らぬ人間ですが、どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【ガバナー公式訪問 報告】

第4
分区

大槌・釜石東・釜石 ロータリークラブ

■開催日：7月19日(水) ■会場：ホテルクラウンヒルズ釜石
■同行者：澤田龍明 ガバナー補佐／延川正英 筆頭副代表幹事

第2520地区第4分区(釜石・釜石東・大槌RC)、3クラブ合同例会に先立ち、会長・幹事会を開催し各クラブの現状等の意見交換をしました。活動や取り組みに対して真摯なお話と具体的なアドバイスをいただきました。クラブの成長と発展に大きな助けとなります。

その後、合同例会が開催され森川ガバナーの記念卓話では、「継続と変化・平和と希望」について、それと「DEI・メンタルヘルス・エンパワーメント」の理解推進のお話をいただきました。貴重なご助言を基に、今年度の活動を展開したいと思います。

(報告者：高橋智／釜石RC幹事)



第8
分区

名取 ロータリークラブ

■開催日：7月20日(木) ■会場：仙台空港カントリークラブ
■同行者：佐々木一雄 ガバナー補佐／伊藤英実 副代表幹事

森川ガバナー・伊藤副代表にご相談させていただき非常に役立ったこと、それは「インターアクト」の具体的な進め方についてご教授いただけたことでした。直前会長のときから、インターアクトの話の合意まで進めておりましたが、その後、具体的なやり取りの詳細を知る機会が得られず、日々の作業に追われ、その後の活動につなげることが困難な状況でした。

そのようなときに、具体例を教えてください、手続きの詳細についてご紹介いただき誠に感謝しております。ひいては、本年度内に「インターアクト」の手続きを進めたく思えたこと、この事が何よりの良い思い出になりました。

(報告者：川村哲也／名取RC幹事)



第4
分区

宮古・宮古東・山田 ロータリークラブ

■開催日：7月21日(金) ■会場：浄土ヶ浜パークホテル
■同行者：齋藤泰純 ガバナー補佐／横山昭一 代表幹事

会長幹事会は3クラブから現状と計画の報告が行われた。ガバナーからは、定款や細則が現状と乖離している部分もあると思うから確認してみる事と、各クラブの活動の際に、今年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」の「希望を生み出そう」を強調し、それぞれの行事に加えて考えながらの実施することを話された。

また、楽しい一年になるようにお互い頑張ることを確認し終了した。合同例会は、久しぶりの夜例会を実施し、親睦を楽しく深めた。ガバナーからはスクリーンを使って例会参加者全員に、新年度の地区活動方針の説明があった。

また、コロナ禍で低調気味となっていたロータリー活動の復活をお互い確認しあうことができ、楽しい例会であった。

(報告者：平澤義浩／山田RC会長)



宮古RC



宮古東RC



山田RC

**第5
分区** 築館・佐沼・若柳・栗駒
ロータリークラブ

■開催日：7月25日(火) ■会場：ホテルグランドプラザ浦島
■同行者：門傳英慈 ガバナー補佐／横山昭一 代表幹事

【会長幹事会について】

築館RCの野口典秀会長より本年度活動計画書の内容を報告させて頂きました。対外的な活動として9月に開催される高校生を対象にした模擬面接の説明及び12月に開催される中学生を対象にしたクラブライラについて説明をさせて頂きました。何れも、コロナ禍により昨年は実施出来ませんでしたので、本年度から通常開催になった旨や事業の内容について説明を致しました。また本年度はクラブ内での親睦活動を多めに行いたい点も説明致しました。森川ガバナーからは、当クラブの各会員が米山奨学会及びロータリー財団への積極的な寄付を継続して行っている点をご指摘頂き、助言を頂きました。

【4クラブ合同例会について】

森川ガバナーより、～「世界に希望を生み出そう」公式訪問～と題しまして、パワーポイントを使用した講演を頂きました。本年度RI会長のテーマの意味内容を再確認をさせて頂きました。また東北6県の人口10万人当たりのロータリー会員数の比較について説明され、宮城県が一番低いという事実が分かりこのデータは、少しショックなデータとなりました。その後は、4クラブ合同の懇親会へと移り、ガバナー、代表幹事を囲み楽しく貴重な時間を過ごさせて頂きました。(報告者:大場伸也/築館RC幹事)



築館RC



佐沼RC



若柳RC



栗駒RC

**第1
分区** 盛岡北 ロータリークラブ

■開催日：7月26日(水) ■会場：ホテルメトロポリタンニューウイング
■同行者：飯塚肇 ガバナー補佐／佐藤優昭 副代表幹事

通例に従い、最初の1時間は会長幹事との面談、その後は例会でのガバナーからの卓話が行われ、当クラブからは、過去の活動履歴のほか近時の小学生向け田植え支援を報告した上で、組織内に様々な課題も抱えている旨をお伝えしました。ガバナーより、資料に基づきDEIなどRI及びガバナーご自身が目指している理念の説明やロータリーデーの清掃活動に力を入れたいとのお話があり、当方から、京都府亀岡市のレジ袋禁止条例やプラゴミゼロ運動を通じた淀川水系の保全活動を紹介し、岩手宮城両県RCが連帯して北上川水系の清掃を行っても良いのではとお伝えしました。終始、和やかで良好な雰囲気の中、無事に公式訪問を実施できたと思われまます。(報告者:小保内義和/盛岡北RC幹事)



**第3
分区** 一関・花泉・平泉・一関中央
ロータリークラブ

■開催日：7月27日(木) ■会場：ホテル松の薫一関
■同行者：斎藤賢 ガバナー補佐／伊藤英実 副代表幹事

森川昭正ガバナー、伊藤英実副代表幹事をお迎えし、気温36度も猛暑日の一関において、4クラブ合同のガバナー公式訪問が開催されました。会長幹事懇談会においては、各クラブからの方針発表の後、森川ガバナーからの具体的且つ丁寧なアドバイスを頂戴致しました。この点、私が所属する一関RCにおいては、クラブ会長方針が明文化されていないなど、次年度への課題を頂戴しました。また、来年度のインターアクト年次大会について「一関でなんとかやってみよう」という熱い思いを賜り、4クラブにて一関開催をお引き受けする運びとなりました。その後、会場を移し昼食会、ガバナー公式訪問例会となりましたが、森川ガバナーのお人柄のおかげで、終始和やかなムードで会が進行いたしました。プロジェクター・スクリーンを用いてプロフィール紹介と、本年度のRIテーマのご説明を頂きました。時折交えるジョークが会場の雰囲気を和やかにしていたように思います。僥越ながら、お話しが上手になったように感じました。最後に集合写真を撮りましたので、そちらの写真を添付し報告とさせて頂きます。(報告者:斎藤賢/ガバナー補佐 一関RC)



ロータリーの友 月間に寄せて



ロータリーの友 地区代表委員 澤田 一幸 (宮城野RC)

2023-2024年度「ロータリーの友」(以下「友」)、当地区の代表委員を拝命しました、仙台宮城野ロータリークラブの澤田一幸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。「友」は、日本におけるロータリーの機関雑誌であり、国際ロータリー(RI)の認可を受けた雑誌です。「友」はロータリアンがロータリーライフを深めるため、そしてクラブがRIとのつながりを実感するためにも必要な媒体となり、1952年の創刊以来70年の歴史があります。「友」は、一般社団法人ロータリーの友事務所によって発行、運営され、ロータリーの友委員会は一般社団法人ロータリーの友事務所を監督する責任を負っています。地区代表委員は、ガバナーが任命する地区の役職の一つであり、ガバナーの代理者として、地区ロータリアンが「友」の購読を通じ、最新のロータリー情報や国内のクラブの活動状況を学び、考える機会を構築されるようになることが役割とされています。そこで皆様をお願いしたいことがございます。

- ① 「友」を読んでください。少しでも目を通していただき、感想・希望・要望など、お寄せください。
- ② ロータリーのプログラムに参加している若い人たちをご紹介ください。青少年交換・ローターアクト・インターアクト・RYLA・米山・RC財団奨学生など、皆さまの身近にいる若い人たちをご紹介ください。
- ③ 地区内及びクラブ内で行われるプロジェクトや講演会などの活動をご紹介ください。
- ④ 全国で紹介したくなるようなロータリアンをご紹介ください。
- ⑤ 電子版「アーカイブ」をご活用ください。創刊号から最新号まで閲覧可能、ロータリーの友ウェブサイトをご覧ください。

ロータリーの友委員会 高野委員長のメッセージに、「雑誌は読み手により価値づけられ、読み手により育てられる」とあります。お一人でも多く、ロータリーの友の愛読者を増やせるよう取り組んで参りますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

●ロータリーの友 ウェブサイト：www.rotary-no-tomo.jp
電子版アーカイブ、投稿フォームなどにアクセスできます。
会員専用ID・パスワードは各クラブ事務局にお問い合わせください。

●投稿についてはウェブサイトの投稿フォーム：rotary-no-tomo.jp/kitei.php
Eメール：hensyu@rotary-no-tomo からお願いいたします。郵送も可能です。
※情報をお寄せいただいたものにつきまして、掲載については「友」編集部の方針に基づくことをご承知おきいただければと思います。

「ローターアクト前期会長幹事会」開催報告



ローターアクトクラブ代表 木村 優作 (古川東RAC)

この度7月23日に2520地区RAC前期会長幹事会を大崎市図書館にて開催致しました。5月にコロナウイルスが5類に引き下げられたこともあり、今年度は完全対面式にて開催をし、ローターアクター16名、森川ガバナー、早坂地区青少年奉仕委員長をはじめロータリアン13名にご参加いただき、総勢29名の会議となりました。

会議につきまして、今年度の地区ターゲットは「Combine Power」と掲げました。Combine Powerは力を合わせるという意味を持ちます。ここ数年間はコロナウイルスによりオンラインツールを利用した活動が主になっておりました。今年度は地区内アクターが力を合わせ、完全対面式にて様々な奉仕活動を精力的に行いたいという思いが込められています。

その他は地区や各クラブ昨年度活動報告、今年度活動計画の発表や、地区行事のアクトの日、各クラブへの公式訪問の活動方針といった議論を交わしました。

引き続き、地区内アクター、ロータリアンの皆様との関りを大切に、RA活動に邁進していきたいと思っております。



久し振りの再会。笑顔戻る!! 米山学友会 総会



米山記念奨学委員会 委員長 清水 努 (塩釜RC)

米山学友会総会が7月23日、仙台市のホテルでありました。コロナ禍の影響で4年振りの開催となりましたが、会には学友17名、奨学生10名、カウンセラー、地区関係者計46名が参加しました。学友らは久し振りの再開に晴れやかな笑顔で席に着きました。就任一年目の簡梅芳会長は「学友はフレッシュな方々が多く、情報伝達を密にし皆で団結し頑張ってやっていきたい」と意気込みを語りました。

また、祝辞で森川昭正ガバナーは巣立った学友の活躍を知ることがさらなる「支援」への力となる、「学友・学友会とのパイプを更に太くしたい」と、エールを送りました。この後、議案のすべてが承認され、懇親会に入りました。食事をしながら、それぞれの思いを口にし、友好を深めていました。

司会を務めた韓国出身の東北大学工学研究科博士1年のキム・ヘリンさんは「学友会のお陰で若い人達との交流ができた」と、喜んでいました。会食後、全員で記念写真に収まり、閉会となりました。



青少年交換(長期)派遣壮行会について



青少年交換(長期)委員長 佐々木 史昭 (花巻RC)

2023年7月22日、国際ロータリー第2520地区2023-24年度青少年交換(長期)派遣壮行会が仙台市の江陽グランドホテルで行われました。今回派遣される3名は、一関一高3年のOさん(一関RC)が米国アーカンソー州第6110地区へ、常盤木学園高校2年のTさん(仙台南RC)が米国ミネソタ州5960地区へ、仙台育英学園高2年のIさん(仙台東RC)が台湾の台北市近郊第3490地区へ、2023年8月20日前後から2024年6月までの約10か月間、現地ロータリアン宅にホームステイし、現地の高校へ通います。交換として当該地区から3名のインバウンド生が2520地区へ来られ、それぞれ一関、仙台に滞在し、ホスト高校へ通います。2022年10月の選考試験に合格して以来、数々の語学・文化研修等を積み重ね、高校生活のかなりの部分を割いて青少年交換プログラムにチャレンジしてくれている彼らは、ロータリークラブ、そして日本の財産だと思えます。みなさまの温かいご支援を何卒宜しくお願いします。



新入会員紹介

 久慈RC しん でん ひろかず 新田 宏和 2023.7.6 入会 ホテル業	 久慈RC とみなが としひる 富永 敏弘 2023.7.6 入会 電力供給	 二戸RC あべ かずま 阿部 和馬 2023.7.4 入会 食品製造業	 盛岡RC ごとう たかひろ 後藤 高宏 2023.7.7 入会 電気通信	 盛岡RC ふくし ちえこ 福士 千恵子 2023.7.7 入会 商業放送	 盛岡RC おがわ なおき 小川 直樹 2023.7.14 入会 生命保険
 盛岡RC ひやま かつ 樋山 桂 2023.7.14 入会 アートディレクター	 盛岡RC わたなべ まさみち 渡辺 政道 2023.7.14 入会 電気工事	 盛岡中央RC ちば のりこ 千葉 乃梨子 2023.7.1 入会 接客業	 花巻RC きくち ひさのり 菊池 久範 2023.7.1 入会 繊維製造業	 一関RC おのでら だい 小野寺 大 2023.7.13 入会 歯科医院	 栗駒RC きくち ふみお 菊池 文雄 2023.7.1 入会 総合会館
 岩出山RC いしだ まさひろ 石田 政博 2023.7.1 入会 建設業	 加美RC たかはし けい 高橋 啓 2023.7.3 入会 土木技師	 加美RC おきた やすゆき 沖田 康幸 2023.7.3 入会 生命保険業	 加美RC かとう ひろゆき 加藤 洋之 2023.7.12 入会 信用組合	 仙台北RC いしぐる かずあき 石黒 和昭 2023.8.2 入会 人材派遣業	 仙台東RC ふくしま りょういち 福島 良一 2023.7.24 入会 証券業

【退会会員報告】

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡中央RC	中花 龍哉	農業用資材販売	2023.7.1
名取RC	田下 泰雄	ゴルフ場	2023.7.12
仙台RC	遠藤 俊孝	小売業	2023.7.25
白石北RC	柴谷 栄一	印刷	2023.7.31
白石北RC	堀米 誠一	ボンベ入りガス	2023.7.31
白石北RC	鈴木 恒秋	土木工事	2023.7.31
白石北RC	高橋 良男	総合建設	2023.7.31
北上和賀RC	折居 和恵	飲食業	2023.7.31
気仙沼RC	勝倉 敏夫	まぐろ漁業	2023.7.31
気仙沼RC	猪苗代 盛昭	歯科医	2023.7.31

【財団寄付】

■ロータリー財団

2023年7月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	一関中央RC	小野寺 勸治
	盛岡RC	荒川 鉄平
	北上和賀RC	小原 紀実
	仙台南RC	西尾 章

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者 マルチプル	古川東RC	早坂 竜太
	盛岡RC	荒川 鉄平
	一関中央RC	小野寺 勸治
	北上RC	平野 忠衛
米山功労者	北上RC	伊藤 甚八
	利府RC	高橋 陸夫
米山功労クラブ	北上ロータリークラブ	

■ロータリー米山記念奨学会

2023年7月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者 メジャードナー	北上RC	小原 正至
	仙台泉RC	高松 忠次

奨学生レポート

2022年12月1日-2024年11月30日
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

石川 智彦

Tomohiko Ishikawa

東北大学大学院修了。カリフォルニア大学サンディエゴ校
薬学部ムアーズがん研究所
ホスト地区:5340地区(米国カリフォルニア州)
ホストRC:La Jolla Sunrise RC

5月まではくもりやにわか雨が多かったのですが、6月中旬以降はほとんど毎日晴れていて、気持ちの良い日が続いています。実験の都合上、土日も研究室へ行くことがしばしばありますが、休めるときには公園へ散歩に出かけたり、バーベキューなどをするのもリフレッシュになっています。

研究に関しては、主に行っている3つのプロジェクトについて、進捗があるものもあれば、計画の変更が必要になったものもあり、極めて順調とは言い難いですが、地道に継続しています。

5月頭にGWの休みを利用して、私の両親と姉がサンディエゴへ遊びに来ました。宿泊するホテルについてはLa Jolla Sunrise Clubのホストの方に相談をして、いくつか候補を教えてくださいいただきました。

また、私の家族も含めてホストメンバーのMr. Randy Largeの家でホームパーティーを開いていただきました。私のメインホストであるMs. Loretta Smithのご家族も含めて楽しい時間を過ごしました。

渡米してから定期的にイベントなどでロータリーの方々とはお会いしていましたが、この2ヶ月に関しては、私の家族を含めたホームパーティー以降は特段ロータリーと関わる機会がありませんでしたので、

近々例会へ出席するなどして定期的な交流を持っていきたいと考えています。



2023-2024年度 行事予定表 (9・10月)

	月	日	曜日	行 事	場 所
2023年					
ガバナー年度	9月	4	月	ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) (~5日)	グランドプリンスホテル新高輪
		6	水	2024-25年度の地区研修リーダーのためのセミナー (DTS)	ザ・プリンスさくらタワー
		10	日	全国統一アクトの日(化女沼清掃活動・懇親会)	RESTAURANT&BAR雅麗
				第1回 全国RYLA運営委員会及び地区RYLA委員長合同会議	AP東京八重洲
		18	月	[END POLIO NOW](ポリオ根絶)チャリティーゴルフコンペ	表蔵王国際ゴルフクラブ
	24	日	米山記念奨学会研修会(カウンセラー研修会)	江陽グランドホテル	
	10月	1	日	「ロータリー奉仕デー」地域清掃プロジェクト	各クラブ地域内
		7	土	天沼直前ガバナー慰労会	ホテルメトロポリタン盛岡
		14	土	米山記念奨学生研修旅行	松島方面
		24	火	ポリオ・デー	

「ロータリー奉仕デー」 地域清掃プロジェクト

2520 地区のロータリー会員の皆様
インターアクト・ローターアクト以外の他団体等地域の皆様

地域貢献の清掃活動を実施します。当日開催が難しい場合は他の日程でも構いません。皆様のご参加、ご協力をお願いします。

【日時】令和5年10月1日(日) / 時間自由 (雨天顺延は各クラブ様にお任せします)

【場所】清掃場所はクラブ地域内 (場所は問いません)



IWATE AREA

第一分区

- 1 久慈 RC
- 2 二戸 RC
- 3 種市 RC
- 4 盛岡 RC
- 5 盛岡北 RC
- 6 盛岡西 RC
- 7 盛岡南 RC
- 8 盛岡東 RC
- 9 盛岡中央 RC
- 10 盛岡西北 RC
- 11 盛岡滝ノ沢 RC

第二分区

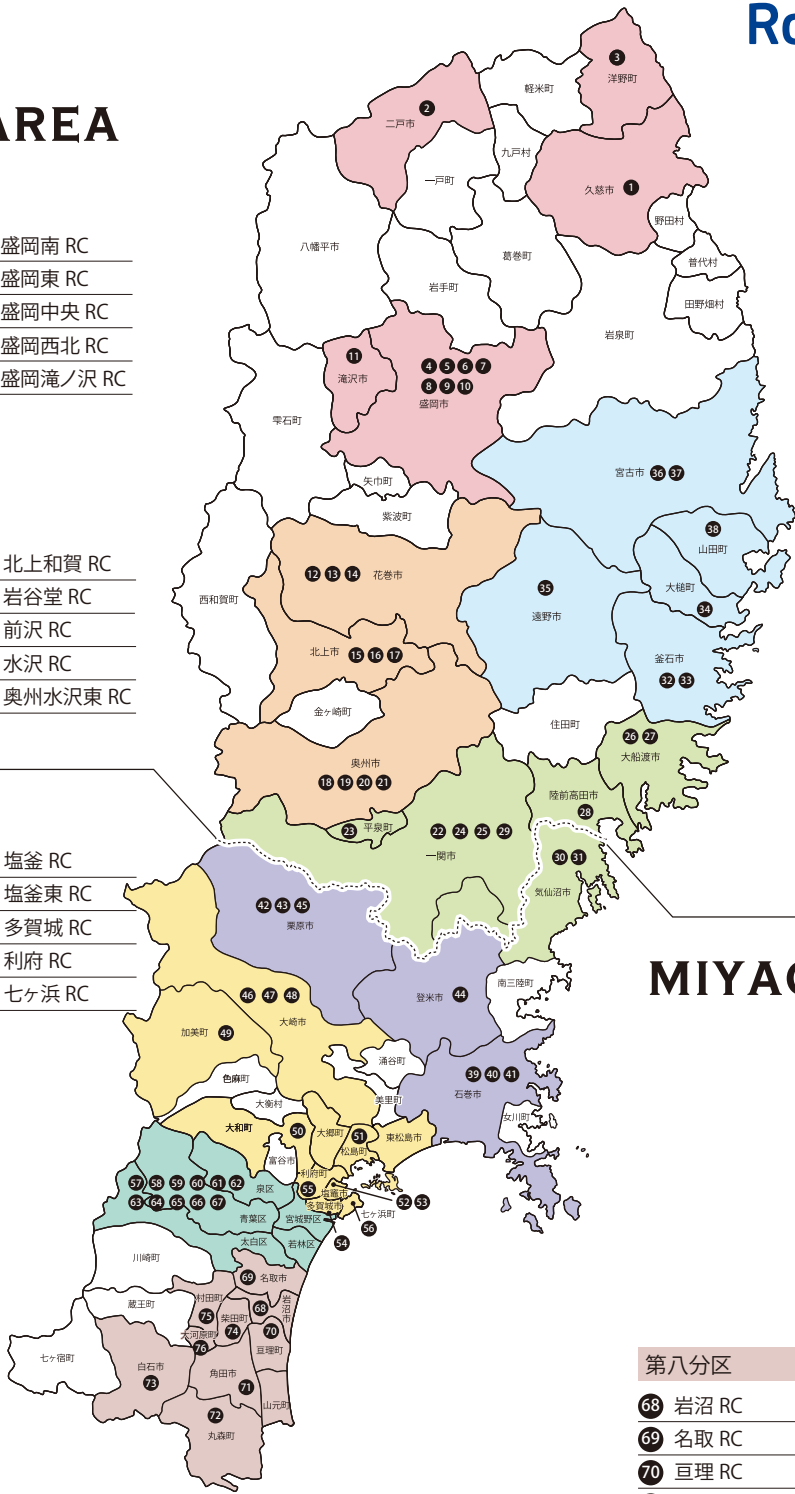
- 12 花巻 RC
- 13 花巻南 RC
- 14 花巻北 RC
- 15 北上 RC
- 16 北上西 RC
- 17 北上和賀 RC
- 18 岩谷堂 RC
- 19 前沢 RC
- 20 水沢 RC
- 21 奥州水沢東 RC

第六分区

- 46 古川 RC
- 47 古川東 RC
- 48 岩出山 RC
- 49 加美 RC
- 50 大和 RC
- 51 松島 RC
- 52 塩釜 RC
- 53 塩釜東 RC
- 54 多賀城 RC
- 55 利府 RC
- 56 七ヶ浜 RC

第七分区

- 57 仙台 RC
- 58 仙台泉 RC
- 59 仙台青葉 RC
- 60 仙台冠 RC
- 61 仙台レインボー RC
- 62 仙台南 RC
- 63 仙台北 RC
- 64 仙台東 RC
- 65 仙台西 RC
- 66 仙台宮城野 RC
- 67 仙台奥羽 RC



第四分区

- 32 釜石 RC
- 33 釜石東 RC
- 34 大槌 RC
- 35 遠野 RC
- 36 宮古 RC
- 37 宮古東 RC
- 38 山田 RC

第三分区

- 22 花泉 RC
- 23 平泉 RC
- 24 一関 RC
- 25 一関中央 RC
- 26 大船渡 RC
- 27 大船渡西 RC
- 28 陸前高田 RC
- 29 千厩 RC
- 30 気仙沼 RC
- 31 気仙沼南 RC

MIYAGI AREA

第五分区

- 39 石巻東 RC
- 40 石巻西 RC
- 41 石巻南 RC
- 42 栗駒 RC
- 43 築館 RC
- 44 佐沼 RC
- 45 若柳 RC

第八分区

- 68 岩沼 RC
- 69 名取 RC
- 70 亶理 RC
- 71 角田 RC
- 72 丸森 RC
- 73 白石 RC
- 74 柴田 RC
- 75 村田 RC
- 76 大河原 RC

お知らせ

白石北ロータリークラブは、2023年7月31日付で国際ロータリーから脱会しました。

〈 編集後記 〉

連日の猛暑の中、会員の皆様にはガバナー公式訪問にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。おかげさまで順調に予定をこなしております。予報ではまだしばらくは暑い日が続くとの事です。暑さに負けずガバナー共々、頑張ります！変わらぬご支援をお願い致します。 ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

国際ロータリー第2520地区 2023 - 2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8
第一日本オフィスビル8階4号
開所時間 / 月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)
TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp